

小峰城清水門工事現場一般公開

2025年8月24日

白河市では、国指定史跡小峰城跡における最大規模の櫓門^{やぐらもん}、「清水門」^{しみずもん}の復元工事を実施しています。

○建築費 約7.7億円

(うち財源として国庫補助金、一石城主の寄付金などを活用しています)

○工期 約3年

現在、1階と2階の建て方が終わり、小屋組（屋根下地などを作る）を施工中です。

【清水門】

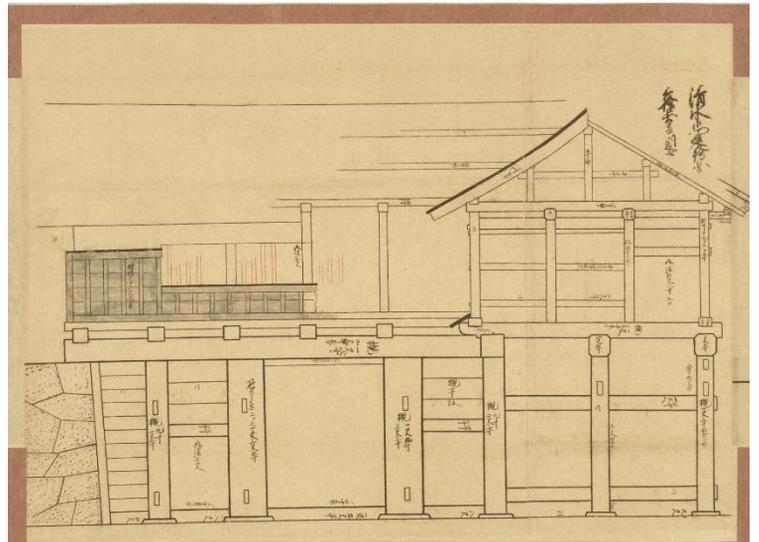
二之丸と本丸を結ぶ重要な門で、高さが約11m、間口は約14mと、城内では最大規模を誇る櫓門でした。

【絵図と発掘調査に基づいた復元】

門の復元にあたっては、^{しらかわじょうおやぐらえず}「白河城御櫓絵図」と発掘調査の成果に基づいて設計図を作成しました。

^{しらかわじょうおやぐらえず} 「白河城御櫓絵図」

松平定信が藩主時代の文化5年（1808）に作られた、2巻仕立ての図面集で、城内に存在した門・櫓・用屋敷などの建築物の絵図が収録されています。柱の太さや柱間の寸法などが記され、当時作成された実測図と考えられています。



お問い合わせ：白河市建設部文化財課史跡整備係
電話0248-28-5535
✉ bunka@city.shirakawa.fukushima.jp



市ホームページ
(清水門復元)

CGによる復元イメージ



8月19日現在

